

飼育員は見たべあ！

のぼりべつ
クマ牧場通信
11号

2018年
5月1日

発行

のぼりべつ
クマ牧場
動物課

3頭の子グマ一般公開

生後4か月を迎えた3頭の子グマたちは、またひとまわり大きくなりました。3頭の性別はすべてオスでコロンの子は体重3・7キ、胸には白斑があり、人懐っこい性格をしています。ベツキーの子は双子で1頭目は体重6・8キ、全身の毛色が黒っぽいです。2頭目は体重8・5キ、胸には白斑があります。今年の子グマは非常によく発育しており、この時期に2キあれば順調な発育なのですがベツキーの子は異例の大きさです。ま

た、3頭は穏やかな性格をしています。すくすくと成長した子グマたちですがこのたび、産室から子グマ獣舎へとお引越しをしました。のぼりべつクマ牧場ではこの時期になると母グマから子を預かり、飼育員の手で育てていきます。今年

は4月24日に子グマを預かり、4月28日に一般公開となりました。今しか見られない子グマたちの赤ちゃんらしい可愛い姿をぜひご覧ください。



ベツキーの子



コロンの子



ベツキーの子



産室から出て2日目。落ち着いている3頭＝4月25日、写真右コロンの子・写真左ベツキーの双子、子グマ獣舎

僕たちこれから
デビューしますー！

エブリデイ！ エンリッチメント

お立ち台に新たな変化が？

3月19日～4月7日の休園期間中に消防ホースで編んだカゴを第一牧場、第二牧場のお立ち台に設置しました。カゴの中におやつを投げ入れるとクマが取りにくるという仕組みで、お立ち台をより多くのクマに利用してもらいたいという思いがあります。さらに第二牧場のお立ち台には登りやすくなるように穴を空ける加工を施しました。設置後にクマを展示場へ出すと、普段上まで登らないクマが利用していました。今後も多くクマにお立ち台を利用してもらえるよう、工夫していきたいと思えます！



カゴを取りつけた第二牧場のお立ち台＝写真上4月4日、写真下4月10日

レース場に巨大プール出現 水泳競走開幕！

4月中旬からアヒルの水泳競走が始まりました。コースの途中に巨大プールを設置しました。アヒルは水鳥なので水を好み、泳ぐことが得意です。アヒルの能力を活かしたレースをぜひ一度ご覧ください！



水泳競走のようす＝4月16日、アヒルレース場

新たなアヒルが仲間入り♪

4月2日に新たに10羽のアヒル(オス5羽、メス5羽)がやってきました。まだ生後1か月半ほどで黄色い産毛が残っていますが体の大きさは大人と同じくらいです。人なれをし、もう少し成長したらアヒルの競走に参加しますのでお楽しみに！



生後1か月のアヒル＝写真上オス、写真下メス

いんたびゅーホント&ジャーナル

4月5日にオスグマのホルト(8歳)、レラ(7歳)の2頭が関連施設のサホロリゾートベア・マウンテンへお引越しをしました。のぼりべつクマ牧場では非展示個体でしたが、ベア・マウンテンを訪れた際にはホルト・レラに会うことができるかもしれません。ベア・マウンテンの飼育員の方のお話では、現在の2頭は新しい餌や場所にも慣れてきて、警戒心が薄くなってきているとのこと。4月28日から営業をしていますのでぜひ、野山を闊歩するエゾヒグマを見に行ってみてはいかがでしょうか？



突撃!!

インタビュー



室井将期さん(21)

このコーナーでは働いているスタッフにスポットを当て、普段聞くことのできない裏話やエピソードを突撃取材!
 ①||リポーター、②||室井さん

- ① 第三回突撃インタビュー。今回のゲストは、入社2年目の室井将期さんです。では、さっそく伺いましょう。クマ牧場に務めようとしたきっかけは何ですか？
- ② 大型動物の飼育に携わりたかったからです。
- ③ ヒグマは日本で最大の陸上動物ですからね。ちなみにご出身はどちらでしょうか？
- ④ 栃木県です。現在の飼育スタッフは出身地が全員違いますよ！



ガラス全面に放水中=4月19日、第二牧場

ヒトのオりにシャワーが!

鮮やかなクマの表情をご覧いただくために、4月18日から「ヒトのオリ」ガラス面外側にシャワーがかかり始めます!こまめに放水されるので、ガラスが曇らず見やすさが向上しました。

- ① 色々な地方から集まってきているのですね!魅力のある仕事ならではのですね。ずばり、やりがいはいかが?
- ② クマのことをお客様に伝えるということにやりがいを感じています。
- ③ では最後にヒグマのどんなところが好きか、好きなヒグマを教えてください!
- ④ 賢く、環境への適応力が高い所です。好きなクマは顔がかわいいわんちゃんです。
- ⑤ ご協力、ありがとうございます!以上、室井さんでした!



サホロリゾートベア・マウンテン

営業開始日: 4月28日~
 営業時間: 9:00~16:00
 住所: 北海道上川郡新得町 狩勝高原
 電話番号: 0156-64-7007
 URL: <http://bear-mt.jp>

4月28日 OPEN!

自然体のクマに会える場所